

令和7年度 第1回釜石市文化財保護審議会 (報告・議事資料)

報告 1	令和6年度文化財保護と活用事業の実施状況について	p1
議事 1	令和7年度文化財保護と活用事業の計画について	p13
議事 2	第27回郷土芸能祭の開催内容について	p22
議事 3	釜石市指定文化財推進物件について	p23
議事 4	その他	p24

報告1 令和6年度文化財保護と活用事業の実施状況について

○文化財

①文化財調査及び指定推進、被災文化財の状況調査と復旧

事業名	ねらいと内容	実施状況
釜石市文化財保護審議会	市内に所在する文化財の適切な保存・活用を図るため、文化財保護審議会を開催し、文化財の保存・活用に関する方向性や文化財の指定等について審議する。	<p>○文化財保護審議会</p> <p>【第1回】 開催日：令和6年6月28日（金） 会 場：釜石地区生活応援センター 内 容： ①令和5年度文化財保護と活用事業の実施状況について ②令和6年度文化財保護と活用事業の計画について ③令和6年度釜石市文化財指定推進物件の取扱いについて ④その他 1) 第20回有形文化財展の開催内容について 2) 釜石市文化財保存活用地域計画作成作業の進捗状況について 3) 新規発見の橋野町のシナノキについて</p> <p>【第2回】 開催日：令和6年10月31日（木） 会 場：釜石情報交流センター2階 内 容： ①釜石市文化財保存活用地域計画の文化庁認定について ②令和6年度釜石市文化財指定推進物件の取扱いについて ③その他 ・専門部会について ・第20回有形文化財展の開催内容について ・文化財パトロールについて</p> <p>【第3回】 開催日：令和7年2月28日（金）</p>

		<p>会 場：釜石市役所 第7会議室</p> <p>内 容：</p> <p>①第20回釜石市有形文化財公開事業の開催結果について</p> <p>②三浦命助関係資料について</p> <p>③釜石指定文化財に係る諮問について</p> <p>④第27回郷土芸能祭の開催日程について</p> <p>⑤釜石市指定文化財推進物件について</p> <p>【文化財パトロール】</p> <p>6/6 橋野町新規発見のシナノキ（1回目）</p> <p>6/17 女遊部のトチノキ調査</p> <p>11/12 橋野町新規発見のシナノキ（2回目）</p> <p>12/2 唐丹町 新道峠（通称：清水峠） 庚申塔</p>
被災文化財調査事業	<p>東日本大震災に関する被災文化財の修復・復旧について一応の落ち着きを見せている。近年、自然災害の発生が増加していることから、東日本大震災に限らず風水害等によるものも実施することとし、被災状況の確認及び復旧方法の検討を行う。</p> <p>○内容</p> <p>①文化振興課による調査</p> <p>②釜石市文化財保護審議会委員による調査</p> <p>③各種団体による調査への協力</p>	<p>○被災文化財調査</p> <p>①文化振興課による調査</p> <p>8/16女坂の一里塚の調査 （台風5号被害）</p> <p>※一里塚1基が1/5崩落（これまで損傷していた箇所が拡大した）</p> <p>②釜石市文化財保護審議会委員による調査</p> <p>特になし</p> <p>③各種団体の被害調査への協力</p> <p>特になし</p>
文化財調査推進事業	<p>文化財の適切な保護・保存を図るため、市内に所在する文化財について調査し、貴重な文化財の保存・活用、指定候補物件の発掘及び調査並びに文化財の指定促進を図る。</p>	<p>○文化財調査</p> <p>①戦跡調査（薬師公園等） 実施日：7月8日(月)</p> <p>②古民家調査（橋野町中村） 実施日：8月14日(水)</p> <p>③御箱崎の千畳敷調査 実施日：8月23日(金)</p>

		<p>④三浦命助関係文書調査 実施日：8月31日(土)</p> <p>⑤甲子川餅鉄分布調査 実施日：9月27日(金)</p> <p>⑥佐々木家聞き取り調査（根浜） 実施日：10月21日(月)</p> <p>⑦児島大梅の碑調査 実施日：10月25日(金)</p> <p>⑧大沢川流域の化石産出露頭群調査 実施日：11月23日(土)</p> <p>⑨三浦命助関係文書調査 実施日：11月24日(日)</p> <p>○指定文化財候補物件調査 実施期間：12月まで 調査対象：新道峠(通称：清水峠)の庚申塔、御箱崎の千畳敷、松倉太神楽</p> <p>○文化財の指定 文化財指定：新道峠(通称：清水峠)の庚申塔 指定年月日：令和7年3月26日</p>
埋蔵文化財保存事業	<p>埋蔵文化財は、地域社会の歴史を裏づける貴重な文化遺産であり生きた学習の場であるが、土地に埋蔵されていることから、容易に破壊され消滅する危険にさらされている現状にある。開発行為に因る遺跡破壊によって埋蔵文化財が永久に失われてしまうことを避けるため、埋蔵文化財包蔵地（遺跡内）が所在する開発行為予定地において、試掘調査等を実施する。</p> <p>また、詳細な調査が必要な箇所については緊急発掘調査（本発掘調査）を実施して記録保存を行い、埋蔵文化財の適切な保護・保存に努める。</p>	<p>○調査の内容</p> <p>①埋蔵文化財照会 57件（67ヶ所）</p> <p>②試掘調査 1件 ブロイラー飼育養鶏施設建設 予定地確認調査 令和6年9月3・4日</p> <p>③立会調査 4件 （金子沢遺跡、上小川遺跡、ムケ畑遺跡、地獄沢遺跡）</p> <p>④慎重工事 13件</p> <p>⑤分布調査 （甲子町小川地区、オオサ沢遺跡隣接地、箱崎地区）</p> <p>※埋蔵文化財包蔵地（遺跡数） 322遺跡</p>

②文化財の保護と管理の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
指定文化財の把握	<p>市内の指定文化財の現状把握に努める。</p> <p>○市内の指定文化財数 計76件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 3件 ・県指定文化財 7件（1件追加） ・市指定文化財 66件（1件解除・1件追加） <p>○市内の国登録文化財 計1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国登録有形文化財（建造物）1件 	<p>○文化財調査（前述のとおり）</p> <p>○管理者からの報告 3月受付</p> <p>※三浦命助関係資料が岩手県指定文化財となり県指定に追加したことから、市指定が解除となった（三浦命助関係資料の県指定時期は令和7年3月答申、4月指定）</p>
特別天然記念物保護処理事業	<p>「文化財保護法」及び「特別天然記念物の管理に関する法律」の規定により、国指定の鳥獣の保護管理と滅失した時に処理を行う。</p> <p>○ニホンカモシカの保護と処理</p>	<p>○ニホンカモシカの保護と処理</p> <p>①出勤件数 8件（前年度 11件）</p> <p>②滅失件数 5件（前年度 3件）</p>
釜石市指定文化財管理委託	<p>釜石市指定文化財の適切な保存・維持管理を目的に、所有者（管理者）に対し管理を依頼する。また、今後の指定文化財の管理のあり方について検討する。</p> <p>○管理委託件数 71件</p>	<p>○釜石市指定文化財管理件数及び謝金 71件×6千円＝426千円</p>
有形文化財や史跡、郷土芸能等の保存・伝承活動支援事業	<p>有形文化財や史跡、郷土芸能団体等の要望等を把握し、状況に応じて支援や各種助成制度を紹介するとともに、保存・伝承活動の支援を行う。</p>	<p>○令和6年度助成金</p> <p>※令和6年度助成事業の照会、申請事務の助言等を行った。</p> <p>近年、郷土芸能団体から助成団体に直接申請することが多く、採択件数の把握が難しい状況にある。</p>
文化財所蔵資料整理公開事業	<p>当課で管理している文化財資料を整理し公開する。</p> <p>○内容</p>	<p>①収蔵庫整理</p> <p>釜石市民交流センター収蔵庫及び旧小川幼稚園の収蔵物整理を行った。</p>

	<p>①収蔵庫整理 埋蔵文化財を中心に収蔵庫の整理を行う。</p> <p>②展示公開 当課で管理している資料を郷土資料館等で展示公開する。</p>	<p>②展示公開 ・市民交流センター入口でミニ展示（R5年度から継続）</p>
--	---	---

③文化財の保存と活用

事業名	ねらいと内容	実施状況
出前講座事業	<p>まちづくり課で所管する生涯学習まちづくり出前講座の開催を通じて市民に郷土の歴史についての理解を促すとともに、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①釜石の先史時代 ②釜石市の歴史 ③釜石市の史跡 ④石碑拓本教室 ⑤史跡・遺跡・資料館めぐり ⑥昭和の道具 ⑦その他＜各種講座（一般、小学校、中学校）、史跡案内（来客対応 ほか）＞</p>	<p>○生涯学習まちづくり出前講座 実施件数 12件（鉄の学習4件含む） ※内容はそれぞれの要望に合わせて調整した。</p> <p>【主な講座内容】</p> <p>①釜石公民館 「橋野めぐり」 史跡巡りウォーキングツアー 開催日：令和6年4月23日（火） 場 所：橋野町内史跡 参加者：15名</p> <p>②小佐野小学校 釜石の先史時代 本物の土器に見て触れる移動ミニ展示 開催日：令和6年7月8日（月） 場 所：小佐野小学校 ホール</p> <p>③釜石・大槌社会科研究会 戦跡めぐり 開催日：令和6年8月5日（月） 場 所：市内戦跡各所</p> <p>④釜石の歴史を学ぶ会「歴史文化で未来をつくるまち 釜石」を目指して 開催日：令和6年11月18日（月） 場 所：釜石地区生活応援センター</p> <p>⑤鶴住居公民館 ふるさと探訪「かまいしの歴史を学ぼう」 開催日：令和6年12月26日（木） 場 所：鶴住居地区生活応援センター</p> <p>⑥平田公民館 かまいしの歴史を知ろう!! ～歴史文化と平田地区～ 開催日：令和7年3月17日（月）</p>

		<p>場 所：平田地区生活応援センター</p> <p>※その他：旧釜石鉱山事務所見学・奇岩亭清掃・石塚峠ウォーキング、鶉住居の歴史を語ろう・釜石の歴史を知ろう等</p>
鉄づくり体験事業	<p>鉄づくり体験やふるさと歴史講座を通じて、先人から受け継がれてきた「ものづくり精神」を子どもたちに伝え、郷土を愛する人材の育成を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①鉄づくり体験（総合学習支援） 文化振興課・世界遺産課</p> <p>②鉄の検定 文化振興課</p>	<p>①鉄づくり体験</p> <p>時期：令和6年7～10月</p> <p>場所：大橋(釜石鉱山敷地内)</p> <p>対象：市内中学校1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石東中学校 31人（7月1・2日） ・釜石中学校 92人（7月3・4日） ・大平中学校 34人（8月28・29日） ・甲子中学校 40人（9月19・20日） ・唐丹中学校 12人（9月25・26日） <p>②史跡の案内（橋野高炉跡）</p> <p>対象：甲子中学校（令和6年7月3日）</p> <p>③座学</p> <p>内容：鉄都かまいしと大島高任</p> <p>対象：甲子中学校（6月5日） 釜石中学校（6月19日） 唐丹中学校（9月11日）</p> <p>④鉄の検定</p> <p>【小・中学生】</p> <p>開催日：令和6年12月1日の前後一週間</p> <p>参加者：双葉小学校 2名 平田小学校 17名 釜石中学校 87名 合計 106名</p> <p>【表彰式】</p> <p>開催日：令和7年1月13日（土）</p> <p>場所：鉄の歴史館</p> <p>表彰対象者：18名</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生 1級 2名 2級 2名 中学生 2級 2名 一 般 2級 12名

<p>屋形貝塚保存活用事業</p>	<p>国指定史跡となった屋形遺跡について、専門家の意見を伺いながら、保存・活用を推進していく。</p> <p>○内容</p> <p>①屋形遺跡調査指導委員会</p> <p>②保存のための範囲内容確認調査</p> <p>③子どもや市民への周知活動</p>	<p>○国史跡屋形遺跡について</p> <p>指 定 日：令和3年3月26日</p> <p>官報号外第70号告示</p> <p>①屋形遺跡整備検討委員会</p> <p>次年度開催に向けた調整を行った。</p> <p>②保存のための範囲内容確認調査</p> <p>屋形遺跡の周辺環境整備を実施。</p>
-------------------	--	--

④文化財愛護思想の高揚

事業名	ねらいと内容	実施状況
<p>文化財標柱設置事業</p>	<p>市内に点在する文化財や伝承される文化財を、市民に周知し、保護・保存の意識を促すことを目的に標柱・説明板を設置する。</p>	<p>○文化財案内看板作成・設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋形遺跡（案内看板作成設置） ・大沢川流域の古生界化石産出露頭群（案内看板1基・標柱3基の設置） ・乳神様（標柱設置） ・文化財マップ（屋内案内看板作成設置） <p>※シープラザ釜石に設置</p>
<p>文化財なんでも体感事業</p>	<p>市内各所に所在する文化財を活用し、市民に郷土の歴史への理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。</p>	<p>○史跡めぐり</p> <p>各地区生活応援センター事業で実施した。</p>
<p>文化財公開事業</p>	<p>釜石市内の文化財を公開し、市民が郷土にある貴重な資料に触れる機会を創出する。そのなかで郷土の歴史や文化財の重要性、保護の必要性を認識していただくとともに、郷土愛を育む。</p> <p>有形文化財展と郷土芸能祭を隔年で実施する。</p>	<p>○第20回有形文化財公開事業『かまいしの歴史文化 5つのストーリー』展</p> <p>1) 展示</p> <p>開催日：令和7年2月1・2日（土・日）</p> <p>場 所：釜石市民ホール TETTO ホール B</p> <p>来場者：320人（内訳：2月1日70人、2月2日250人）</p> <p>成果と課題：</p> <p>隔年で開催される事業ということもあり、2日間で320人の来場者は、良い結果と考えられる。来場者アンケートでは、「2日間の開催でもったいない」「釜石にも多くの歴史文化があることを知ることができて有意義であった」といった高い</p>

		<p>評価が目立った。文化財を安全に公開できる場所を確保できれば、期間を長く設定することができるが、現状では難しいと考えられる。</p> <p>2) 記念講演 演 題：「歴史文化をいかし未来をつくるまち 釜石」をめざして 講 師：盛岡大学名誉教授 熊谷 常正 氏 開催日：令和7年2月2日（日） 場 所：釜石 PIT 来場者：80人 成果と課題： 熊谷先生の講演会は会場が手狭に感じられるほどの来場者であった。来場者アンケートでは、「一番の講演会でした。またお聞きしたい」、「とても分かりやすかった」、「文化財が身近な存在であることが良く分かった」と高い評価を得ている。今後の講演会開催を検討したい。</p> <p>3) 釜石市文化財保護審議会第一専門部会 開催日：令和6年12月2日（月） 場 所：釜石市民交流センター 2階 内 容：第20回釜石市有形文化財公開事業の内容を協議</p>
歴史はっけん事業	地域に残る歴史・文化財の掘り起こしを行い、釜石市文化財保存活用地域計画の作成を目指す。	<p>○釜石市文化財保存活用地域計画 令和6年7月19日に文化庁長官による認定を受けた。</p> <p>○古文書調査 時期：令和6年4月～令和7年3月 場所：野田町、栗林町ほか</p> <p>○釜石市文化財保存活用地域計画冊子刊行 刊行物：本編、参考資料編、概要版</p>
古文書学習会	休止中	

○世界遺産

①橋野鉄鉱山の調査の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
橋野高炉跡整備事業	<p>【世界遺産室所管】 国指定史跡橋野高炉跡（世界文化遺産 橋野鉄鉱山）の適切な保存管理を行うため、史跡整備検討委員会を開催する。</p> <p>また、従前より実施してきた範囲内容確認調査を継続して実施する。</p> <p>○内容</p> <p>(1)史跡整備検討委員会 (2)範囲内容確認調査の実施 (3)史跡の整備 (4)現地説明会開催</p>	<p>(1)史跡整備検討委員会</p> <p>【第1回】 開催日:令和6年7月25日(木) 会場:釜石市役所第4庁舎第7会議室 内容: ①令和6年度範囲内容確認調査について ②二番高炉周辺の整備について ③令和6年度周知事業について ④橋野鉄鉱山インフォメーションセンターの展示リニューアルについて</p> <p>【第2回】 開催日:令和7年2月27日(木) 会場:釜石市役所第4庁舎第7会議室 内容: ①令和6年度事業進捗について ②令和7年度事業計画について ③サイト別保全管理手引書について</p> <p>(2)範囲内容確認調査の実施 期間:令和6年4月1日(月) ~令和7年3月31日(月) 内容: ①三番高炉ブロックの発掘調査 令和6年7月29日(月)~11月13日(水) ②採掘場ゾーンの測量調査 令和6年10月10日(木)~令和7年3月21日(金)</p> <p>(3)史跡の整備 期間:令和6年10月10日(木) ~令和7年3月14日(金) 内容: ①橋野高炉跡見学路・遺構表示整備の実施設計</p> <p>(4)現地説明会開催</p>

		開催日：令和6年9月28日(土) 参加者：25名
--	--	-----------------------------

②世界遺産の管理と充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
橋野鉄鉱山事業	<p>【世界遺産室所管】 世界文化遺産「橋野鉄鉱山」の保全と活用を図る取組みを行う。</p> <p>○内容</p> <p>(1)釜石地区管理保全協議会 (2)みんなの橋野鉄鉱山 (3)橋野鉄鉱山見学会 (4)橋野鉄鉱山稼働時代の森づくり育樹祭 (5)「餅鉄で鉄瓶を作ろう」</p>	<p>(1)釜石地区管理保全協議会。 「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である橋野鉄鉱山の適正な管理保全を行うための会議を開催。 開催日：令和6年5月20日(月)</p> <p>(2)みんなの橋野鉄鉱山 橋野高炉跡の国史跡指定（昭和32年6月3日）を記念し、清掃活動と講演会を実施。 開催日：令和6年6月8日(土) 参加者：20人</p> <p>(3)橋野鉄鉱山見学会 通常非公開の採掘場跡と運搬路跡について、解説を交えながら見学した。 開催日：令和6年7月20日(土) 参加者：5人</p> <p>(4)橋野鉄鉱山稼働時代の森づくり育樹祭 林野庁三陸中部森林管理署と共催で、橋野鉄鉱山一番高炉・二番高炉隣接地の国有林地の倒木処理を行った。 開催日：令和6年11月13日(土) 参加者：16人</p> <p>(5)「餅鉄で鉄瓶を作ろう」 餅鉄を原料として鉄瓶を作るイベント 1) 講座・餅鉄採集 開催日 令和6年5月25日 2) 製鉄体験 開催日 令和6年10月6日</p>

③旧釜石鉱山事務所の活用

事業名	ねらいと内容	実施状況
旧釜石鉱山事務所事業	<p>【世界遺産室所管】 平成25年6月に国登録有形文化</p>	<p>(1) 釜石鉱山を体感しよう !! R5年度国登録10周年で行った事業の公開。</p>

	<p>財（建造物）に登録された旧釜石鉱山事務所を釜石鉱山の成り立ちや採掘された鉱石の種類、量などを学ぶ施設として維持管理を行う。</p> <p>○内容</p> <p>(1)釜石鉱山を体感しよう!!</p> <p>(2)鉱山（やま）の宝探し</p> <p>(3)鉄の週間無料公開</p> <p>(4)鉄の週間企画展『鉱山の鉄道展』</p>	<p>開催日：令和6年4月6日（日） ～5月13日（火）</p> <p>愛称：釜石鉱山展示室 Teson</p> <p>(2)鉱山（やま）の宝探し</p> <p>釜石鉱山で採集できる岩石の種類を学んだ後に、岩石採集を行い、標本箱を作製する。</p> <p>開催日：令和6年7月27日</p> <p>参加者：17名</p> <p>(3)鉄の記念日無料公開</p> <p>開催日：令和6年11月30日（土）・12月1日（日）</p> <p>来館者：65名</p> <p>(4)鉄の週間企画展『鉱山の鉄道展』</p> <p>釜石鉱山の鉱石運搬用機関車について関連資料を展示解説</p> <p>開催日：令和6年11月22日（金）～12月8日（日）</p> <p>来館者：117名</p>
--	--	---

④県内3つの世界遺産の連携

事業名	ねらいと内容	実施状況
3つの世界遺産連携事業	<p>【岩手県事業】</p> <p>(1)いわて世界遺産まつり（県文化振興課）</p> <p>(2)岩手の3つの世界遺産ガイド交流会（県文化振興課）</p> <p>(3)岩手の3つの世界遺産児童交流会（県文化振興課）</p> <p>(4)「岩手の世界遺産」教員現地研修会</p>	<p>(1)いわて世界遺産まつり</p> <p>県内3つの世界遺産を子供から大人まで幅広く楽しみながら学べるイベントを開催した。</p> <p>開催日：令和6年10月19日～20日（土・日）</p> <p>場 所：御所野縄文公園・御所野縄文博物館</p> <p>来場者：937人</p> <p>(2)岩手の3つの世界遺産ガイド交流会</p> <p>開催日：令和6年7月3日（水）</p> <p>場 所：御所野縄文公園・御所野縄文博物館</p> <p>参加者：42人</p>

		<p>(3)岩手の3つの世界遺産児童交流会 開催日：令和6年8月29日(木) 場 所：橋野鉄鉱山・栗林小学校 参加者：4校 31人</p> <p>(4)「岩手の世界遺産」教員現地研修会 3つの世界遺産で現地研修するもの 開催日：令和6年8月8日【釜石回】 場 所：鉄の歴史館・橋野鉄鉱山 参加者：5人</p>
--	--	---

議事 1 令和7年度文化財保護と活用事業の計画について

○文化財

① 文化財調査及び指定推進、被災文化財の状況調査と復旧

事業名	ねらいと内容	時期	備考
釜石市文化財保護審議会	<p>市内に所在する文化財の適正な保護と活用を図るため、文化財保護審議会を開催し、種々の提言、助言を受ける。</p> <p>○文化財保護審議会（年3回）</p> <p>①第1回釜石市文化財保護審議会 ②第2回釜石市文化財保護審議会 ③第3回釜石市文化財保護審議会</p> <p>○文化財パトロール 文化財パトロール</p>	<p>6月24日 10月予定 3月予定</p> <p>12月迄</p>	<p>イオン 市内会議室 市内会議室</p> <p>市内文化財</p>
被災文化財調査事業	<p>東日本大震災に関する被災文化財の修復・復旧について一応の落ち着いた見せている。近年、自然災害の発生が増加していることから、東日本大震災に限らず風水害等によるものも実施することとし、被災状況の確認及び復旧方法の検討を行う。</p> <p>○内容</p> <p>①釜石市文化スポーツ部文化振興課による調査 ②釜石市文化財保護審議会委員による調査 ③各種団体による調査への協力</p>	<p>随時 随時 随時</p>	<p>市内各所 市内各所 市内各所</p>
文化財調査推進事業	<p>文化財の適切な保護・保存を図るため、市内に所在する文化財について調査し、貴重な文化財の発掘及び指定促進を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①文化財調査 ②指定推進物件調査 ③指定文化財答申</p>	<p>随時 12月迄 3月</p>	<p>文化財調査 指定推進物件 文化財指定</p>
埋蔵文化財保存事業	<p>埋蔵文化財は、地域社会の歴史を裏づける貴重な文化遺産であり生きた学習の場を提供する。</p> <p>しかし、埋蔵文化財は土地に埋蔵されていることから、容易に破壊され消滅する危険にさらされてい</p>		

	<p>る現状にある。開発に係る遺跡破壊によって埋蔵文化財が永久に失われてしまうことを避けるため、開発行為予定地において埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内が所在する場合、試掘調査等を実施する。</p> <p>また、詳細な調査が必要な箇所については緊急発掘調査（本発掘調査）を実施して記録保存を行い、埋蔵文化財の適切な保護・保存に努める。</p> <p>○内容</p> <p>①埋蔵文化財照会</p> <p>②工事立会</p> <p>③試掘調査</p> <p>④緊急発掘調査</p> <p>⑤内容確認調査</p> <p>1) 橋野高炉跡</p> <p>2) 屋形遺跡</p> <p>⑥分布調査</p> <p>⑦その他</p>	<p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>未定</p> <p>未定</p> <p>通年</p> <p>随時</p>	<p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>橋野高炉跡</p> <p>屋形遺跡</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p>
--	--	---	--

②文化財の保護と管理の充実

事業名	ねらいと内容	時期	備考
指定文化財の把握	<p>市内の指定文化財の現状把握に努める。</p> <p>○市内の指定文化財数(国・県・市)計76件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 3件 ・県指定文化財 7件 ・市指定文化財 66件 <p>○市内の国登録有形（建造物）数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国登録有形文化財（建造物） 1件 	通年	文化財パトロール
特別天然記念物保護処理事業	<p>「文化財保護法」及び「特別天然記念物の管理に関する法律」の規定により、国指定の鳥獣の保護管理と滅失した時に処理を行う。</p> <p>○ニホンカモシカの保護と処理</p>	随時	市内各所
釜石市指定文化財管理委託	<p>釜石市指定文化財の適切な保存・維持管理を目的に、所有者（管理者）に対し管理を依頼する。</p> <p>また、今後の指定文化財の管理のあり方について検討する。</p>		

	○内容 管理委託件数 72件×6千円=426千円	4～3月	指定文化財の所有者
有形文化財や史跡、郷土芸能等の保存・伝承活動支援事業	有形文化財や史跡、郷土芸能団体等の要望等を把握し、状況に応じて支援や各種助成制度を紹介する。 また、市からの支援方法を検討しながら、保存・伝承活動を行う。 ○内容 文化財所有者、郷土芸能団体への助成金照会 ※支援制度の紹介及び申請、申請補助	随時	
文化財所蔵資料整理公開事業	当課で管理している文化財資料を整理し公開する。 ○内容 ①収蔵庫整理 釜石市民交流センター及び旧小川幼稚園に収蔵中の埋蔵文化財を中心に収蔵庫の整理を行う。 ②展示公開 当課で管理している資料を郷土資料館等で展示公開する。	通年 随時	市民交流センター、旧小川幼稚園、郷土資料館

③ 文化財の保存と活用

事業名	ねらいと内容	時期	備考
出前講座事業	まちづくり課で所管する生涯学習まちづくり出前講座の開催を通じて市民に郷土の歴史についての理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。 ○内容 ①かまいしの縄文時代を学ぼう ②かまいしの歴史を学ぼう ③国史跡 屋形遺跡を知ろう ④土器や石碑の拓本をとってみよう ⑤郷土資料館で学ぼう ⑥昭和の暮らしを学ぼう	随時受付 随時受付 随時受付 随時受付 随時受付 随時受付	対象： 小中学生、市民 場所： 生活応援センター、学校など

鉄づくり体験事業	<p>鉄づくり体験やふるさと歴史講座を通じて、先人から受け継がれてきた「ものづくり精神」を子どもたちに伝え、ふるさとを愛する人材の育成を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①鉄づくり体験 市内中学校全ての1年生が鉄づくりを体験する 場所：旧釜石鉱山事務所敷地内 学校：釜石中学校 110人 釜石東中学校 33人 大平中学校 23人 甲子中学校 33人 唐丹中学校 8人</p> <p>②鉄の検定 鉄の記念日である12月1日に一般向けの鉄の検定を実施する。希望する市内小中学生の鉄の検定は12月1日の前後1週間で実施する。 ・小中学生</p>	<p>7月～9月</p> <p>9月4・5日 7月2・3日 8月27・28日 9月2・3日 9月29・30日</p> <p>11月下旬～ 12月上旬</p>	<p>対象 中学1年生</p>
屋形貝塚保存活用事業	<p>令和3年3月26日に国史跡に指定された屋形遺跡について、今後の整備・活用の方法を専門家委員会において検討し進めていく。併せて、展示や見学など周知活動を行い、郷土の歴史を学ぶ場としての活用を目指していく。</p> <p>○内容</p> <p>①屋形遺跡史跡整備検討委員会 時期：11月（予定） 場所：釜石市市民交流センター</p> <p>②保存のための範囲内容確認調査 時期：10～11月（予定） 場所：屋形遺跡（唐丹町大石）</p> <p>③子どもや市民への周知活動</p>	<p>11月</p> <p>10～11月</p>	

④ 文化愛護思想の高揚

事業名	ねらいと内容	時期	備考
文化財標柱設置事業	市内に点在する文化財や伝承される文化財を、市民に周知し、保護・保存の意識を促すことを目的に		

	<p>標柱・説明板を設置する。</p> <p>○内容</p> <p>作成設置予定箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新道峠（通称：清水峠）の庚申塔 ・屋内案内看板（鳥瞰図と掲示板） 	3月迄	対象： 市内文化財
文化財なんでも体感事業	<p>市内各所に所在する文化財を活用し、市民に郷土の歴史への理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。</p> <p>○内容</p> <p>① 戦後80年『高校生とめぐる釜石の戦跡』</p> <p>開催日：令和7年7月21日（月・祝日）</p> <p>場 所：薬師公園や防空壕の中など</p> <p>内 容：高校生の案内で戦跡をめぐる</p>	7月21日	市民等対象
文化財公開事業	<p>釜石市内の文化財を公開し、市民が郷土にある貴重な資料に触れる機会を創出する。そのなかで郷土の歴史や文化財の重要性、保護の必要性を認識していただくとともに、郷土愛を育む。</p> <p>※有形文化財展と郷土芸能祭と隔年で実施する。</p> <p>○内容</p> <p>①第27回釜石市郷土芸能祭</p> <p>時期：令和8年2月8日（日）</p> <p>場所：市民ホール TETTO ホール A</p> <p>※郷土芸能祭と隔年で実施</p> <p>②文化財保護審議会第3専門部会</p> <p>時期：10、11月（予定）</p> <p>場所：市内会議室</p>	2月8日 10・11月	市民等対象 保護審
歴史はっけん事業	<p>釜石市文化財保存活用地域計画をもとに、各種事業を実施する。また、市内の歴史文化を把握するため、市内に残る古文書の調査や文化財調査等を実施する（かまいし歴史文化プロモーションを通じた関係人口創出事業内）。</p> <p>○内容</p> <p>1) かまいし歴史文化活用プロジェクト</p> <p>講演会や調査等を実施する</p> <p>①『戦後80年 釜石と戦災～未来に伝えるために～』（映画上映会・講演会・パネルディスカッション・パネル展示）</p>	6月28日 8月3日	 市民等対象

	<p>開催日：令和7年8月3日（日）</p> <p>会 場：釜石市民ホール TETTO ホール A・ホール B</p> <p>内 容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画上映 「廃墟と化した鉄の町 釜石艦砲射撃の記録」 ・講演会 「伝えておきたい戦争の記憶」 佐野睦子氏（戦争体験者） 「戦争の記憶～未来への継承～」 小暮聡子氏（ニューズウィーク日本版 記者/編集者） ・パネルディスカッション 戦争と平和を考えるパネルディスカッション コーディネーター 柴田渥氏（郷土資料館運営 委員会委員長） パネラー 佐野睦子氏、小暮聡子氏、颯・2000 代表、川村吉氏（甲子中学校教諭）、 佐藤凜汰朗氏・中澤大河氏（釜石高 校） 質問者 平和・防災学習事業参加の中学生による 質問（質問は2人程度：出席生徒は 客席に10人）ほか ・パネル展示 「戦後80年 釜石と戦災～未来に伝えるために ～」パネル展示 <p>②三浦命助関係資料 岩手県指定記念講演会 『三浦命助と三閉伊一揆』 講 師：兼平賢治氏（東北学院大学教授） 開催日：令和7年9月14日（日） 場 所：釜石 PIT</p> <p>③その他 協議会、仏像調査、古文書調査、お祭り調査等を実施</p> <p>2) かまいしの食文化はっけん事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①釜石の食文化悉皆調査 内容：継承すべき食文化の悉皆調査を行う ②食文化に関する講演会 	<p>9月14日</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p>	<p>市民等対象</p>
--	---	--	--------------

	<p>内容：食文化の継承に関する講演会を開催する</p> <p>3) 文化財調査</p> <p>内容：市内文化財の悉皆調査を行う</p>	随時	
<p>みんなで伝える 郷土芸能体験事業</p>	<p>郷土芸能の継承につなげるため、子どもたちを中心に郷土芸能を体験する機会を提供する。また、郷土芸能の伝承活動を支援するため、郷土芸能の映像を記録保存する（かまいし歴史文化プロモーションを通じた関係人口創出事業内）。</p> <p>○内容</p> <p>①郷土芸能体験教室</p> <p>時期：令和7年8月11日（祝・月）</p> <p>場所：選定中</p> <p>参加：市内郷土芸能団体</p> <p>②郷土芸能映像記録撮影会</p> <p>時期：令和7年10月26日（日）</p> <p>場所：釜石市民ホール TETTO ホール A</p> <p>参加：市内郷土芸能団体</p>	<p>8月11日</p> <p>10月26日</p>	
古文書学習会	休止中		

○世界遺産

①橋野鉄鉾山の調査の充実

事業名	ねらいと内容	時期	備考
橋野高炉跡整備事業	<p>国指定史跡橋野高炉跡（世界文化遺産 橋野鉄鉾山）の適切な保存管理を行うため、史跡整備検討委員会を開催する。</p> <p>また、従前より実施してきた範囲内容確認調査を継続して実施する。</p> <p>○内容</p> <p>(1)史跡整備検討委員会</p> <p>(2)範囲内容確認調査の実施</p> <p>(3)現地説明会開催</p>	7月、2月 8月～ 9月	

②世界遺産の管理と充実

橋野高炉跡修復・公開事業	<p>国指定史跡橋野高炉跡（世界文化遺産 橋野鉄鉾山）の保護や安心して快適な見学を提供するため整備を実施する。</p> <p>(1)見学路整備に伴う発掘調査</p> <p>(2)二番高炉ブロック見学路整備工事</p>	5月～ 8月～	
橋野鉄鉾山インフォメーションセンター共通展示整備事業	<p>橋野鉄鉾山インフォメーションセンターに共通展示を導入とともに、リニューアルする</p> <p>(1)展示改修工事</p>	10月～	
橋野鉄鉾山事業	<p>世界文化遺産「橋野鉄鉾山」の保全と活用を図る取り組みを行う。</p> <p>○内容</p> <p>(1)釜石地区管理保全協議会</p> <p>(2)みんなの橋野鉄鉾山</p> <p>(3)橋野鉄鉾山見学会</p> <p>(4)橋野鉄鉾山稼働時代の森づくり育樹祭</p> <p>(5)橋野高炉跡範囲内容確認調査速報展</p>	6月3日 5月31日 7月20日 11月13日 9月末～12月8日	一般 一般 一般 一般

③旧釜石鉾山事務所の活用

旧釜石鉾山事務所事業	<p>平成25年6月に国登録有形文化財（建造物）に指定された。釜石鉾山の成り立ちや採掘された鉾石の種類、量などを学ぶ施設として維持管理を行う。</p>		
------------	---	--	--

	○内容 (1) 鉱山（やま）の宝探し（かまいし DMC） (2) 鉄の記念日無料公開 (3) 企画展（青ノ木鉱床について）	8月9日 11月29日～ 12月1日 鉄の週間	
GW&地質の日 企画	ナウマンの地質図計画とその後	4月25日～5 月19日	

④ 県内3つの世界遺産の連携

3つの世界遺産 連携事業	【岩手県文化振興課事業】 (1) いわて世界遺産まつり in 釜石 (2) 岩手の3つの世界遺産ガイド交流会 (3) 岩手の3つの世界遺産児童交流会 (4) 「岩手の世界遺産」教員現地研修会	10月11・12日 7月3日 11月25日 8月7日	一般 ガイド 児童 教員
-----------------	--	-------------------------------------	-----------------------

議事 2 第 27 回釜石市郷土芸能祭の開催内容について

1 釜石市郷土芸能祭の概要

市内に伝わる郷土芸能について、広く市民に周知を図るとともに、伝承活動に携わっている団体に活動発表の機会を提供することにより、郷土芸能の次世代への確実な伝承と継承者の育成のために実施する。なお、令和 7 年度は 27 回目の開催となる。※有形文化財公開事業と隔年で実施する。

2 開催日 令和 8 年 2 月 8 日（日）（リハーサルは前日を予定）

3 開催場所 釜石市民ホール TETTO ホール A

4 運営主体 釜石市文化財保護審議会第 2 専門部会

5 出演団体

- ・市内団体 最大 8 団体
- ・市外団体 最大 1 団体

議事3 釜石市指定文化財候補物件について

1 釜石市指定文化財候補物件の現状

市内に所在する文化財の中で、市指定を推進する物件は下表のとおりである。

○有形文化財

種別	候補物件	所有者	担当委員
歴史資料	常龍山碑	天照御祖神社	

○無形文化財・民俗文化財

種別	候補物件	所有者	担当委員
無形民俗	松倉太神楽	松倉町内会	
無形民俗	松倉虎舞	松倉町内会	

○史跡名勝天然記念物・埋蔵文化財

種別	候補物件	所有者	担当委員
名勝地	御箱崎の千畳敷		
天然記念物	(仮) 新規発見の和山のシナノキ		

議事4 その他

- 1 世界遺産登録10周年に関する事業について
- 2 戦後80年に関する事業について
- 3 岩手県指定記念講演会について
- 4 釜石市文化財保存活用地域計画について
- 5 文化財パトロールについて
調査箇所・日程